

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
1	【資料1】企画提案協議実施要領	8. 企画提案書類の提出⇒④「女性の活躍推進」に関する取組を評価する資料 1部	女性の活躍推進の資料についてe-gov電子申請しているため、労働局の受付印がありませんが問題ございませんでしょうか。	労働局側の受領が確認できる資料またはそれに準ずる資料があれば問題ありません。
2	別紙「機能要件一覧」	項番8 資産管理機能 端末のIPアドレス・セグメント、現在接続している無線LANのアクセスポイント（SSID、BSSID）、無線LANの信号強度等の取得ができること。	資産管理機能の分類であるが、利用するアクセスポイントは、常時変更され資産管理情報と不一致となる可能性があるためログにも記載が必要な認識で相違ないでしょうか。 ログ上に記載があることで、その時に利用したアクセスポイントや認証や暗号化等の信号強度が正確に確認できる。 ※項番6と一部が重複しているため確認させて頂きたい。	ログとして記載も必要です。 管理画面ではリアルタイムまたは表示可能な時点で最新の情報が表示できる旨を意図して記載しています。
3	別紙「機能要件一覧」	項番11 資産管理機能 キャッシュ端末からソフトウェアを配布する際、通信帯域を制限できること。	通信帯域の制限とは、キャッシュ端末から他の端末に配布される際にmbpsやkbpsを任意の値で指定できることで相違ないでしょうか。	製品によって方法は変わることから、具体的な方法は指定しません。
4	別紙「機能要件一覧」	項番12 資産管理機能 ソフトウェア配布時など、キャッシュ端末の負荷を抑えることができること。	キャッシュ端末の負荷を抑えることとは、キャッシュ端末に同時に接続できる端末数を指定できることで相違ないでしょうか。	製品によって方法は変わることから、具体的な方法は指定しません。
5	別紙「機能要件一覧」	項番18 証跡管理機能 クライアントコンピューターの操作ログの検索を行う場合に、検索対象として複数のデータサーバーが存在している場合でも、データサーバーを一度にまとめて選択できる機能を有すること。また、操作ログをリアルタイムに収集し分析可能なこと。	ログはリアルタイムに収集し、即日即時に管理者で確認できることで相違ないでしょうか。	製品によって方法は変わることから、具体的な方法は指定しません。

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
6	別紙「機能要件一覧」	項番21 証跡管理機能 クライアントコンピューターから収集したログデータをバックアップし、またバックアップデータを管理コンソール上で閲覧またはデータの保全ができること。	バックアップしたログデータは、通常のログと同様に管理機でリアルタイムに参照が出来、検索や確認が出来ることで相違ないでしょうか。 あるいはバックアップしたログデータのリアルタイムの参照は必須ではなく、サーバーへのリストア等の工程を挟んでも問題ないと想定されておりますでしょうか。	製品によって方法は変わることから、具体的な方法は指定しませんが、リストアの工程等を挟んだとしても通常の証跡管理確認業務に支障を及ぼさない程度の時間を想定しています。
7	別紙「機能要件一覧」	項番38 リモート操作機能 リモート操作を円滑に行うための、技術的考慮がされていること。	技術的考慮とは、リモート操作時の画面描画や帯域制限で相違ないでしょうか。	製品によって方法は変わることから、具体的な方法は指定しません。
8	別紙「機能要件一覧」	項番41 セキュリティ管理機能 Windows更新プログラムの情報を一覧で取得でき、取得した一覧から必要な更新プログラムを、指定した端末または全台に配布・適用することができること。	Windows更新プログラムの一覧情報はMicrosoft社ではなくメーカーで用意・提供することで相違ないでしょうか。 またWindows更新プログラムは月例となっているが、毎月メーカーで用意・提供することで相違ないでしょうか。	メーカーによって方法は変わることから、具体的な方法は指定しません。 具体的な方法については御提案をお待ちしております。
9	別紙「機能要件一覧」	項番42 セキュリティ管理機能 クライアントコンピューターを管理する管理機コンピューターがインターネットに接続できない場合、インターネット接続が可能なクライアントコンピューターにて、ダウンロードした更新プログラムを管理機から指定した端末に配布・適用ができること。	項番41のメーカーで用意した一覧情報より更新プログラムを選択しダウンロードが出来、その後、各端末へ配布・適用できることで相違ないでしょうか。	用意するものについては御提案をお待ちしますが、その後の動きとしては御認識のとおりです。

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
10	別紙「機能要件一覧」	<p>項番53 セキュリティ対策強化機能</p> <p>暗号化されたファイルを管理者が庁内と定めた領域に戻したときに、自動的に復号化されること。また、復号化に際し、パスワードの入力が不要なこと。</p>	<p>暗号化する際に、暗号化形式（メーカーの独自暗号化、Zipファイル）は選択が行えてもよいか。</p> <p>外部へファイルを提供する際に備えてOS標準の暗号化も選択できた方がよいと考えている。</p> <p>またインシデントを防ぐため復号時のパスワードのポリシーや許容するパスワード入力失敗回数、復号可能な期間設定が可能である方がよいと思うが如何か。</p>	<p>製品によって方法は変わることから、具体的な方法は指定しません。</p> <p>項目に記載以上の機能については御提案をお待ちしております。</p>
11	別紙「機能要件一覧」	<p>項番54 セキュリティ対策強化機能</p> <p>AES暗号256bit以上の暗号強度が利用できること。</p>	<p>AES暗号256bit以上との記載だが、CRYPTREC暗号リスト(電子政府推奨暗号リスト)を満たす認識で相違ないでしょうか。</p>	<p>ここでは鍵長をAES暗号256bitとして示しています。</p> <p>CRYPTREC暗号リストにおける鍵長はAES暗号128bit以上推奨となっていますので、項目ごとの認識としてください。</p> <p>なお、暗号化の方式については御提案をお待ちしております。</p>
12	秋田県資産管理システム再構築事業業務委託仕様書	<p>1.8 導入・運用支援</p> <p>3) 随時オンサイト：緊急更新プログラム等の対応</p>	<p>緊急更新プログラム等の対応範囲は端末以外にサーバも対象という認識で相違ないでしょうか。</p> <p>また、RedHatEnterpriseLinuxのOSでサーバ構築した場合も対象という認識で相違ないでしょうか。</p>	<p>緊急更新プログラム等の対象は原則として資産管理システムをインストールしている機器等とします。インストールしていない機器については対象外としていただいかまいません。</p> <p>サーバ等の適用については事前に対応可能なOS、対応不可のOSをお示ください。</p>
13	秋田県資産管理システム再構築事業業務委託仕様書	<p>2.0 役割（責任分界点）</p> <p>受託者 次期資産管理システムの構築</p>	<p>各工程（基本設計、移行、構築、テスト）毎に貴県の承認が必要と考えている。各工程毎のレビュー会を実施する認識で相違ないでしょうか。</p>	<p>レビューについては、構築時適宜行われる定例会において、各工程において説明・承認を行う予定です。詳細は契約締結時に調整します。</p>

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
14	別紙「機能要件一覧」	項番30	「シリアルナンバー、ベンダーID」ですが、それらの情報を組み合わせてWindowsが生成する項番13、32で記載される「デバイスインスタンスID」のことでよろしいでしょうか。	御指摘ありがとうございます。こちら誤記ですので、機能要件一覧の記載を修正させていただきます。
15	秋田県資産管理システム再構築事業 業務委託仕様書	1.4 前提条件 1)	統合基盤上の仮想マシンへシステム構築をさせていただけるとのことですが、仮想マシンの台数制限やリソース上限の目安はありますでしょうか。	台数については制限しておりません。また、リソースについては1台あたりCPU4コア、容量500GBを想定していますが、これを超えるリソースが必要な場合は契約締結時に協議のうえ、調整させていただきます。
16	秋田県資産管理システム再構築事業 業務委託仕様書	1.4 前提条件 3)	令和10年度に統合基盤が更新となることですが、移行先の基盤への資産管理システムの移行作業は、次年度以降のお見積りに含む必要はありますでしょうか。	次年度以降の見積もりに含む必要はありませんが、移行の場合を想定しての御提案をお待ちしております。

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
17	秋田県資産管理システム再構築事業 業務委託仕様書	1.8 導入・運用支援 1)	<p>年1回オンサイトのWindows大型アップデート対応についてご質問いたします。 資産管理システムへの大型アップデートの配信セットは基本とし、適用先の端末への配信およびアップデートが全台へ正常に完了するまで受注者側にてオンサイトにて支援を想定されておりますでしょうか。 それとも、何台かのアップデートをオンサイトにて確認したのちに、その後については、お問合せベースにてオフサイト対応、状況によってオンサイト対応という想定でよろしいでしょうか。 大型アップデートにおいて、端末側への適用が環境によっては、正常に適用されない可能性もあり、端末側を管理されるベンダー様との調整や端末側のオンサイト対応も含まれるのかもご確認をさせていただきます。 ※通常のアップデート対応は平日日中帯とし、大型アップデート対応の配信の際にはトラフィックやPC負荷が大きく発生するので、状況により休日夜間帯も想定しています。</p>	<p>後者を想定しております。 また、正常に適用されない端末対応については、原因究明や改善方法等の対応を業務範囲としてオフサイトでの支援を想定しています。</p>

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
18	秋田県資産管理システム再構築事業 業務委託仕様書	1.8 導入・運用支援 2)	毎月オンサイトのWindows更新プログラム対応、MS Officeなどの定期アップデート対応ですが、適用先の端末への配信およびアップデートが全台へ正常に完了するまで受注者側にてオンサイトにて支援を想定されておりますでしょうか。 それとも、何台かのアップデートをオンサイトにて確認したのちに、その後については、お問合せベースにてオフサイト対応、状況によってオンサイト対応という想定でよろしいでしょうか。	後者を想定しております。ただし緊急度が高い案件についてはオンサイト対応を想定しています。(年1~2回程度)
19	秋田県資産管理システム再構築事業 業務委託仕様書	1.8 導入・運用支援 4)	セキュリティインシデント時の支援については、貴県からの依頼に基づき、資産管理システムにて保持および得られる情報範囲内の最大限のご支援という想定でおりますが相違ないでしょうか。	御認識のとおりです。
20	秋田県資産管理システム再構築事業 業務委託仕様書	1.9 並行稼働	並行稼働は現行システムと次期システムの並行という意味と捉えましたが相違ないでしょうか。 また、次期システムにおいても検証環境と本番環境の2つを用意し、すでに次期システムを展開した職員様への影響を最小限にするために検証環境で試験をおこなったうえで設定変更などを適用していくという意味と想定しています。	具体的な手法については指定しませんので、御提案をお待ちしております。

整理番号	資料名称	該当項目	質問内容	回答
21	秋田県資産管理システム再構築事業 業務委託仕様書	1.9 並行稼働	<p>並行稼働が現行システムと次期システムの並行という前提でのご質問となります。この場合、端末側には現行と次期の双方の資産管理ソフトがインストールされた状態で並行稼働をする想定であると考えております。</p> <p>その場合、互いのシステムが干渉する可能性も否定できなく、その場合には双方における除外設定や事象によっては現行システムのエージェントのアンインストールと次期システムのエージェントのインストールを行う可能性もございますが、職員様の負担を最小限に抑えることができれば許容可能でしょうか。</p> <p>その場合、端末目線で見れば並行稼働ということにならないため、ご確認をさせていただきます。</p>	<p>端末単位で同時期に現行システムと次期システムが並行稼働する意味ではなく、庁内全体での移行に伴う並行稼働という意味合いです。次期システム導入に伴い、著しい不具合が発生することも想定し、切り戻しも可能という意味合いもあります。</p> <p>この認識から逸脱しない範疇であれば問題ありません。</p>